

茶話会でのちょっとした趣向です。お楽しみ下さい！

中国/西域の遥か西方、シルクロードの「舞」を用意してみました。発祥の地はエジプト。2 曲相当の僅かな時間ですが、若々しい直向きな踊りをご覧ください。11 世紀ペルシャの大詩人オマル・ハイヤームの描くルバイヤート（短い4行詩）の世界にも通じるかもしれません。開演は18時頃の予定。

踊り子・留学生など若人への激励の意味で『寸志の箱(袋)』を用意しました。思い遣りのご支援を！

《ベリーダンサー MIHO さんの自己紹介》

本場のトルコに渡り、オリエンタルベリーダンスを習得し、今は講師（ダンサー 兼 インストラクター）とモデルとして活動しています。



《ベリーダンサー MIHO さんのコメント》

ベリーダンスは、砂漠の国エジプトが発祥の地と言われています。そのあと、トルコやアメリカに渡り、曲折を経て現在の形になりました。

ベリーダンスは七千年の歴史があります、セクシーな動きの多いダンスですが、実は一つ一つの動きにはすべて意味があります。

昔は、祈りの場でベリーダンサーが踊ることもありましたが、刺激が強いダンスであることから一時踊ることを禁止されていました。

そのため、ベリーダンスは結婚式などホームパーティーでしか見られなかったのです。近代になって美容やダイエットに非常に効果的と言われ、最近では世界各国で流行しています。



《Wikipedia からの補足》

ベリーダンス (Belly dance、あるいは bellydance) は中東およびその他のアラブ文化圏で発展したダンス・スタイルを指す言葉であり、これらと呼称するために造語された西洋の呼称 (註1) である。

アラブ文化圏ではラクス・シャルキー (Raqs Sharqi رقص شرقي、「東方の踊り」の意)、ラクス・バラディー (Raqs Baladi بلدي رقص「民族舞踏」の意) として知られ、トルコ語ではオルヤンタル・ダンス (Oryantal dansı、「東方舞踏」の意) として知られている。

特に「ラクス・シャルキー」と言う言葉の起源はエジプトであるとされる。

ヨーロッパでも「オリエンタル・ダンス」「ダンス・オリエンタル」「エキゾチック・オリエンタルダンス」「オリエンタル・ベリーダンス」などの呼び名で知られ、アメリカ人の熱狂的なファンの中には単に「中東の踊り」と言えばこのベリーダンスであると述べる者もいる。

註1. 「ベリー・ダンシング (お腹を使ったダンス)」と言う用語 (「Beledi」ないし「Baladi」と呼ばれたダンス・スタイルの用語を誤訳してしまったものと考えられる) は1893年に開かれたシカゴ万博のディレクター、ソル・ブルームによって一般的に広められた。しかし、ベリーダンサーそのものは1876年に開かれたフィラデルフィアの百年祭には存在していた。アメリカ中から注目を浴びるようになるまでには1893年を待たなければならなかった。

ベリーダンスはイスラム時代以前のエジプトより、口承に基づき伝授され知られてきた。その起源は諸説存在するが、地中海世界、中東、アフリカと関係があるという証拠が最も多く挙げられている。例えば紀元前5世紀ほど昔のものといわれるエジプトの墓の壁画には、半裸のダンサー達が描かれており、その姿はベリーダンサーが鏡の前で行う柔軟体操の姿勢に似ている。また、12世紀から13世紀にかけてのペルシアの細密画の中においてもベリーダンスの描写が見られ、その歴史の長さを伺わせる。

中東以外の地域においては、18世紀から19世紀に掛けて勃興したロマン主義運動の高まりの中で、オリエンタリズムの芸術家達がオスマン帝国のハレムの生活を解釈して描いた絵画のなかに登場したことにより、一般的に知られるに至った。

今日、中東諸国のダンサー達はさまざまな世界博覧会にてこのダンスを披露し始めるようになった。ダンサーたちの驚くべき技術と演技が衆目に公開され支持を受けた事により、ベリーダンスは市民権を得始めたのである。

ラクス・シャルキーは性別を問わず、通常はひとりで、観衆や個人的に坐っている人間を楽しませるために演じられる。ベリーダンス (belly=腹) と言う別名とは裏腹に、ラクス・シャルキーは身体全体の筋肉運動を用いる。運動によって表現される「語彙」を基礎に置きつつもその表現を推し進め、音楽のリズムによってそれらの語彙を流動的に統合したダンスとされる。踊り手は「ラクス・シャルキー」において、音楽が想起させる感情を内面に湛えたり表現するのである。ここにおいて音楽はダンスの運動の「語彙」と統合されている。